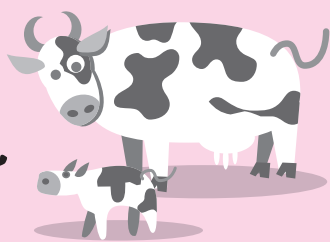


# 迎春



## 年頭の挨拶



和水町議会議長

杉村 幸敏

新年明けましておめでとう  
ございます。

町民の皆様方におかれましては、希望と夢に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日頃から、議会活動や町政運営につきまして、格別なご理解とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、世界の経済情勢は、昨年夏の米国におけるサブプライムローンや住宅問題の深刻化、9月の金融危機の発生により、日本経済も大不況を呈しています。

このような中、合併して、和水町も4年目を迎えますが、明るい夢と希望に満ちた町づくりを目指し、取り組んでまいりたいと思います。

和水町の昨年度の主な事業として、旧菊水農協総合支所跡に、電動スクーターの企業が進出して来ました。人口増の為の新築住宅建築の方に、

3年間の固定資産税の減免、新婚さんで町内在住の方に奨励金の支給、又、12月定例会に於いて、次回の選挙により、議員定数が条例改正により現在の16名から改正後2名減の14名になる事が、原案通り可決されました。

本年度は、防災無線の整備、県道、町道合併支援道路整備、社会福祉の充実、定住促進による分譲住宅の造成、農業の振興（イノシシ駆除等）、小中学校統廃合の問題等、前向きに取り組んでまいりたいと思います。

本年も内外の経済情勢の厳しい中ではありますが、議会としても町民の皆様の付託に添うべく努力をしてまいります。最後に、皆様方のご健勝とご多幸をお祈りすると共に本年も相変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。年頭の挨拶と致します。



和水町議会副議長

荒木 拓馬

町民の皆様方には、ご家族お揃いで新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年的一年を表す言葉は「変」と言う言葉で締めくくられました。貿易国家として成り立つ日本として、工業製品の輸出そしてその見返りとしての原料や第一次産業で生産される物そしてその加工品が輸入品目であります。大きな問題として浮上してきたのが輸入食糧に対する安全性の欠如でありました。

国内においては産地偽装が問題となり「食」に対する不安感、金融関係の不安定、雇用の不安、消費減退等による経済の落ち込み傾向が強まり、先行きが見えない状況となっています。このような中、我々の議会におきましても一部議員の不祥事が発生したことにより町政に汚点を残したことに對しては残念であり、町民の皆様方に対し心よりお詫びを申し上げます。

「変」が示すように、あつてはならない事が続いた年であったように思います。議会は行政の舵取り役であり、豊かで住みよい和水町づくりを目指して頑張る、それが議員の仕事であります。農林業も他産業も厳しい時ではありますが、まず此処に住んでいる自分達がやる気を出して希望の持てる何かを見い出すことが大切ではないでしょうか。

この度、副議長という大役を仰せつかったわけですが、杉村議長の補佐として今回の問題を重く受け止め全議員が反省し、襟を正し「希望あふれ、人と地域が輝くまち」づくりに努力して参りたいと考えております。本年も町民の皆様方のご理解となお一層のご協力をお願い申し上げますとともに、ご健康とご健勝を祈念申し上げます。

# 補正予算

## 12月定例議会報告(一般会計)

平成20年度 一般会計

60,681千円追加

総額 **60億49,858千円**

①町長等特別職の給与に関する条例の一部改正可決  
平均2%削減 平成21年度より施行

②和水町議会議員定数(現行16名)  
2名削減、14名定数案可決 次回選挙より適用

平成20年12月定例議会は、12月12日から12月17日までの6日間の会期で開かれました。今回の定例会には、平成20年度一般会計補正予算・特別会計補正予算関係8件・条例関係4件・契約関係1件・指定管理者関係2件が提案され、原案どおり可決承認されました。

条例関係では、「和水町長等及び教育委員会教育長の給与及び旅費に関する条例」の一部改正、「和水町税条例」の一部改正・「和水町国民健康保険条例」の一部改正及び議員発議により和水町議会議員、議員定数を14名とする条例が賛成多数で可決されました。福山精一議員の辞職勧告決議案が議員発議により提案されましたが賛成少数で否決されました。

なお一般会計は8名が登壇。和水町の町づくり、当面の諸問題について熱弁をふるい執行部の考えを正しました。

陳情・要望事項3件を継続審査として、6日間の全日程を終了しました。

### 一般会計歳入補正の主なもの

- ・地方税等減収補てん臨時交付金1,054千円
- ・地方交付税3,652千円が増額になりました。
- ・国庫補助金・農林水産県補助金が25,712千円増額されました。
- ・前年度繰越金30,059千円が繰入れされました。

### 一般会計歳出補正の主なもの

- 〔議会関係〕
- ・議会費3,530千円の減額補正

### 〔総務関係〕

- ・般管理費8,630千円
- ・自動車購入費2,340千円
- ・地方バス路線維持補助金2,015千円
- ・交通安全対策費・防犯灯維持管理補助金2,157千円

### 〔民生費関係〕

- ・介護保険事業合計繰出金2,442千円
- ・神尾保育園補修7,700千円

### 〔農林水産事業費〕

- ・経営構造対策事業(共同米乾燥調整施設建設)補助金15,000千円
- ・果樹園芸振興費1,631千円、間伐促進事業補助金400千円
- ・観光費・あばかん家温泉井戸水中ポンプ取替え5,000千円

### 〔建設費関係〕

- ・特定地域生活排水処理事業会計への繰出し1,092千円

### 〔教育費関係〕

- ・学校施設耐震調査委託料(菊水中・神尾小)4,632千円
- ・中央小・神尾小防水工事外、備品購入費等9,000千円

### 〔公債費〕

- ・長期債元金返済6,343千円
- ・長期債利子9,889千円を減額補正されました。